



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

2/15(水)

聞いていて心が苦しくなつた。人の名前を爆撃機にもつけるのは良くないと思つた。まるでその人が殺したみたい…。原爆を投下する都市に条件があつたのだと知つておどろいた。都市に放つただけかと思つた。今までは体験した人やその子供、孫の話も聞いたことがなかつたのでかなり心が重かつた。今までは「大変だたつたろうな」「どうだつたのだらうな」と知らない事ばかりだつたり、他人事だつたのだが、このようにしっかりと話しつてもらうと自分がそこにいらななどとしてしっかりと考え、こわもなつた。若いのに兵として出されこんなに苦しい体験をした人の気持ちがよく分かつた。焼け野原の様々な写真を見て、本当にそこらじゅうが焼け野原で、しかも暑かつたのだと知つた。僕も暑いと川にとびこんでしまふと思ふ。爆心地からあんなに近いのに焼けなかつた原爆ドームが凄くとも思ひ、何であんなに近くしてしっかりとのたつらうと思つた。コンクリートでもあんなに近かつたら焼けると思ふ。「助けろ」という言葉は聞いていてつらい。また原爆の落下音がびくつた。またこわかつた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて、ぼくは原爆で
やけどをして苦しむ人たちがあつた
が、落ちて苦しむ人がいたことを知って、
聞いているのがつらくなった。大勢の人が
死んで、その死体を片付ける作業はその当時の
人は大変だったと思った。原爆のひょう面温度
が、太陽のひょう面温度よりも1000℃高いことを
知って、これにさられたら体がとけてしまうと思って
被爆者の人たちは一瞬間で消えたり今でも
苦しんでいるのが、かわいそうだと思う。
被爆者の中で40%の死亡率というのを知って
半分くらいは確りか死んでしまうのがおどろいた。
被爆者のひとには原爆で死ぬたのだから、
原爆はおそろいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

2/15

私は、原爆先生のお話を聞いて、戦争は、とてもこわい物、
あ、てはいけないう物だということも、よくしることができ
ました。

私が一番おどろいたことは、原子爆弾が太陽の
表面の温度より1000℃も高いということです。

また、原子爆弾の大きさが200mもあることにも
おどろきました。

私は、「はだしのゲン」というマンガで被爆した
人の姿を絵で見たことがあるが、この絵の人が
本当にいたと思うとおそろしさが増えました。

また、原爆雲が空気がないに「竟」目までとうたつし
たことにもおどろきました。

広島にいたら、死亡率が40%。だとしり、なんの
つみもなし4人に1人の人が死んでしまうと思っ
と、こわくなりました。

また、戦争などはあ、てはいけないうものだと
あらためてよく知ることができました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

- ・全身が火傷するだけで、相当いたい、見る方もつらいけど、はだかなくなったり、肉が取れるなど、火傷以上の傷をおっている人が、せごらじゅうにいたと知り、本当に原火暴は恐ろしいものだと改めて実感した。
- ・戦後から何年もたっているのに、原火暴症で苦しめられている人が大勢いて、戦争というものは、その人の未来までうばうものなのかと思、た。
- ・今まで、原火暴は恐ろしいものだとは分かっていたけど、どのようなものなのか実感がわいていなかったが、原火暴先生の話を聞いて、「太陽よりも熱い」や「5人に2人は亡くなった」など、詳しい言葉をきいて、原火暴の恐ろしさの実感がわき、それと同時に、絶対に戦争はしてはいけないと、心の底から思った。
- ・今度8月15日にもくとうする時間が来たら、今まで以上に、戦争でなくなった人のことを思、てもくとうをしたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は授業でしか原爆のことを知りませんでした。今日、お話して
いただいた戦争中の人の気持ちがいかに分かった気がして心が
苦しくなりました。戦争をなぜするのだろうという気持ちがもっと
強くなりました。原爆先生が読んでくれた本の中はもういや
だと思えてくるほどムゴいなと思いました。実際のもうは
もっと怖くて足がすくんでしまうんだろうなと思いました。物語に
サラッとしていなかった死んでしまった人たちはおどろく間も
なく意識がとんだのかなと思いました。その人たちの人生には
何の罪もなく平和にくらしていた人もいるはずなのに不公平
すぎると思いました。原爆先生が資料をいっぱい見せてくれた時
の一枚の資料で私はドキッとしました。その資料は体の皮膚
がただれほぼ生身の状態の女の人(模型)でした。
私が見たその写真だけでも私は怖かったのにその光景
をもし目の前で見てしまったら気力が一気にぬけて
追いつめられた気持ちになると思いました。そう思う
と軍の人たちは必死にたえて頑張って作業して
いたんだなと思いました。今、戦争経験者が減って
きているので原爆先生のように次の世代へとどんと人
教えていければいいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、あらためて戦争の恐ろしさを感じました。原子爆弾を落とされて上空600mで爆発しても地上は3000℃にもなる。即死してしまうということを知って、すごい恐ろしい武器だと思いました。兵隊の話も聞いて、死体を何体何十体何百体はこんでいるのか、自分だったら、一体もはこびたいたくないです。被爆してした人の中で、生きている人も皮ふがおけかけていて、その人間の手持ち、人の皮ふが手につく、それかへとべとべとしている。ぼくは、たらその現場からすぐはなれていると思います。社会の学習で恐ろしさを感じられたけど、戦争のリアルな話して聞いていただけで、ぞくぞくしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今、聞くだけでも怖かったので、実際はもと怖いだらうなと思いました。また、原子爆弾について、ただ、爆発するものとしが、思いつかなかったため、衝撃波の速さ、音速などを知りおどろきました。京都を候補に上げましたが、古い都也、文化財が多いという理由でやめるという考えを持つ、やさしさはあると、少し感心しました。義三さんなどの陸軍の人たちは、少しは休んでいると思うけれど、毎日、見たくないような光景を見ながら仕事をするのはすじいと思いました。陸軍の人たちがいたからこそ、すばらしい町になったんたらうと思いました。

地面に落ちてから爆発していたと思っても、空中で爆発し、ビルで人が死んでしまうという威力の怖さを改めて、思い知りました。

だから、聞いても心が痛みつけられてしまうので、ずっと平和でいてほしいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾のいけはとて強いこと分かってはいたが、音も、いけも想像以上で、原子爆弾のひきさを思い知った。

原子爆弾の中、内部が100万℃、外面の温度が7000℃ととて熱いことを知り、原子爆弾が爆発しただけで2万人も人が消えてしまうことにとて驚いた。その後3000℃の熱線がふりまわったため、熱いところではいけ、熱い、なんだと分かった。そのため、人間で怖いと思った。

原爆ドームは、なぜ原子爆弾の衝撃波を受けても骨組だけ残ったのだろうと思った。

地下にいて目撃した人がいたため、昔から地下に戦争のときにくるべきところか、よかたのにおもった。

上空600mもはなれているところで爆発したのに、かかわらず、直径5kmもはなれているところまで爆発の影響があることにとて原子爆弾の破壊力を知った。

池田さん、とて貴重な体験ありがとうございました。

広島、長崎の被爆者、安らかにおねむりください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を聞いて、戦争というものの残酷さを学びました。

じゅこう

原爆先生の特別授業を受講して

表

2/15

原爆先生のお話を聞いて、戦争というものの残酷さを学びました。

私が生まれたときにはもう平和ということが当たり前になっていたため、学校で勉強するまで、戦争という言葉しか知らなかったです。しかし、戦争のことを学び、今では考えることもできないぐらいの死者や被害を受けており、戦争をすると、様々な被害を受け、たくさんの方が苦しむことになること分かりました。

広島・長崎の原子爆弾の投下は戦争の中でもトップに入るほどの被害を受けており、平和な日常は昔からするとありえないことだったのだと思いました。

今、平和に日常生活を送れているのは、昔が国を支え、そして戦い様々な困難を乗り越えてたどりついたことだと分かりました。

お話本当にありがとうございました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/15

- 社会の授業で学習していたものが、今日いよいよ来てきたけれど、実際に体馬集めた人の話しや、しゃべるのがとても上手な池田さんからその話を聞くと、しんじろもないくらい驚って、ちとゾクゾクしました。
- 最後に五分間くらい本人からの動画を見ている時に、ほんとはたまたま池田さんを見たらとても悲しそうであるような表情で、色々な所でお話をしている池田さんも本当に話すのが悲しいんだなと思いき、競争は、
 全く何回やってもたいてはな
 本当におかしいということを改めて感じた。
- 池田さんからの話を聞いたその日のお風呂で左手で持っていたものが落ちそうになったとき右手でギリギリつかまえました。その日2・3時間目のお話を思い出して原爆のひかひかをつけて手など足がなくなると人達が本当にかおいておもえてきて逆にいま生きている自分たちをかんしゃしてこれから生きていこうと思った。



じゆこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

太平洋戦争の勉強をしたときも思ったけれどやっぱり戦争はしてはいけないな
なと思った。戦争で他の国も多くの
犠牲者を出しているから戦争は
やってはいけないと分かったはずなの
に今でも核兵器を保有してい
る国があるから被爆国として少しで
も保有している国を減らせるよう
に努力をしていくことが大切だ
なと思った。

全身やけどをじたおま水にはいん
びんむとむといたくなるのを少し
考えれば分かったはずなのにと
びこんだということもそれほどあつく
て冷静に考えることができないよ
うなあきろしい状態だ。たんだなと
思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

昭和20年8月6日午前8時15分広島にそのとき自分がそこにいるなら私はどこに逃げたら助かっていたかな、などとしながら、原爆先生の特別授業を受ける前は思いませんでした。授業を受けて、原爆が落とされた地域が助かることはほとんどなく、2万人もの人が「どこに逃げよう、なんて甘いことを考える間もなく、一しゅん」の間に命を落としていたことを知りました。お話の中でトラックに上がるうとした人を助けられないというところが心に残りました。聞いているだけでとても苦しくなったからです。「原爆はよくない」、「戦争はとても悲しかった」ということは今までの学習で分かってはいました。正直、「大変だ、なんだなー」と思っていました。しかし、今回の授業を聞いて、それこそ、考えも、環境も「守れすぎた」んだな、と思いました。思っていたよりも原爆はひどいものでした。熱い、といっても60℃くらいだと思っていたけれど、けたが「ちかいうくらい、原爆はこわかったです。」

この原爆先生のお話を世界中の人に聞いてほしいと思いました。原爆の話をしていろんな人にうけついでいたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、国語の授業で、戦争の本
を売った時に厭^{じゆう}暴^{こう}についての本を
言売りました。その時は、少しおれなどとし
ぬ感じをおかたけれど、今回の
授業で、本当のおそろしさについて
くわしく知 れました。
また、よしろうさんが原^{げん}火^{くわ}暴^{ぼう}についての
文を言読んでいる時に、その時の
様子がフラッシュバックしたのぬ分がらな
いけど、泣きながら言読んでいて
本当につらい、こおれ以上の
ことだたことが分りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

とてもリアルで、ごんごんさ、さびしさがいよかったです。
わりました。

2時間つか。とても糸田さんおしえてもらって、とても
さちょうだと思いました。

むかしは、とても大変な目にあったのだ
と思います。助けを求めたいし、助けたいけど、具か
からなかなかたり、助けの前に、死んでしま。た人言葉
を言ってもつたわらずにそのくるしさに気づいてく
れな。たりしたと思います。ですが、さいご
の5分ぐらいのビデオを見て、さいごに泣いて
いて、おもしろいのも、いろいろいろいろしたいけ
とをしながら、それでも話してくれさるのはず二
いとだと思いました。

太陽よりあついそのか、空にうつる白のかと
思いたから聞いてました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

池田先生のお話を聞いていて私はとてもこわいなと思
 いながら聞いていました。原爆で被爆した人々の姿が
 生々しくて、目にはうかばいようでした。中でも川にとびこみ死んで
 しまった人たちや、水の入ったおけに入り死んでしま、た人たち
 のことが印象に残りました。きっと、体中が熱くて水にとび
 こみ体を冷やしたかったのだと思います。ですが水はなくなり、
 あげくの果てには死んでしまうのだから胸がはりさけそうでした。
 ですが電話局のトイレに行っていた人のことは、ぜんぜん知らない
 人なのに、「良かった。」と心の底から思いました。原爆はもう二度と
 爆発させてはいけなないと私は思っています。たった1つの原爆
 でたくさんの方が死んで、後遺症で苦しむ人もいるからです。そのた
 めには戦争をしないことです。私たちが将来出る社会でも
 戦争もおこさせないように努力したいと思っています。

そして、原爆のまわりの熱は太陽よりも熱いと聞いておどろ
 きました。そんな熱さであれば人間の皮もとけるなと思います。それ
 にしても、なぜアメリカはあんまりに力のある原爆をどうやって
 発明したのかと気になりました。私はこれから、原爆でせき
 らってしまった人々を慰霊して、またいと思はれた慰霊しな
 がらも、もう二度とこのようにならないように願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/15

義三さんがドラム缶の後ろにいたという話のときに流れた「ドン・ドン・ドン・ビカーン」という音はドンと鳴るたびにびくびくしておひえてしまいました。ビカーンという音が鳴ったときは、ひっくりしてとてもこわかったです。

二度目の原爆が来るという話の時に流れた「ドン・ドン・ドン」という音は、今すぐに逃げたい気持ちになるほどこわかったです。

「ビカーン」という音が鳴らなかつたのかとしても安心しました。

少しだけ義三さんのそのときの気持ちが分かった気がしました。

今まで原爆のことは、話を聞いて理解してもピンとこなかつたのですが、今回の話を聞いて、今までには理解はできても当時のことを知っている人の気持ちを分かっていなかつたんだなと気づくことができました。

原爆によって死ぬなら、やけただけじゃつらい思いをしなから死ぬより、一しゅんで消えて死ぬ方が良かったと思います。当時の悲惨な出来事を前より知ることができました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

わか広島平和記念資料館にも行ってみたいですね。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生についての知識を得た後、特別授業で

あったと思いました。

池田義三さんの原爆についての体験談が、

先生の読み聞かせによって、より感じやすいも

のになって、とても良かったです。

読み聞かせを聞いて、原爆投下をしようとして

とても悲しいことになってしまったということが

より一層と感じられました。

原子爆弾は、表面温度が太陽以上である

ということにおどろきました。そして、より原子

爆弾は危険なものであると分かりました。

この授業を得て、原子爆弾はいかなる理由が

あろうとも投下は許されないものだったというこ

とを改めて理解しました。

分かりやすく授業をしてくださってありがとうございました。

ございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/15

義三さんはどんな事^{こと}を思^{おも}って焼いたのだろうか
自分だったら急持^きが 狂^{くる}い、そうなくもい
悲^{かな}しむのに、今日^{けふ}の事を親^{おや}に言^いったら、母^{はは}さんは
エラゲイとリトルボーイなんてなにか、やたねと
言^いていた、確かに子ども(少年)を落^おとすのは
ちよと変^かたと思^{おも}ったけどなにがの思^{おも}い、こ
つ「おられたのがおれなれなれ。
授業^{じゅぎょう}を通して、まだ戦争^{せんそう}を失^うち
なふるたちに教^{おし}えをいくと大^お切^き
な事^{こと}なんたと思^{おも}いました 授業^{じゅぎょう}に
くたさってまた長い時^{とき}間^{かん}お話^わして
くれてありがとうと思^{おも}いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業について思ったことは2つあります。

1つ目は自分がその場にいたと思ったということです。理由はその時の空、周辺の様子や人のことをすごくくわしく話してくれたからです。そして教科書よりも説得力があったからです。

2つ目は戦争(原爆)はとても悲惨な思いをするのだなと思ったということです。理由は資料の死亡率が40%や話にあった人の姿、町のことかとても自分のことだと思ったらと思うとぞっとするからです。

特別授業は社会の授業と関連させて聞くことができたのでよかったです。と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

戦争や爆弾は本当に二度としてはいけないものだと改めて感じる事ができました。あの「ヒカーッ!」という音がずっと心に残っています。そして人間に見えない被爆者は想像しただけで涙が出ちゃうです。どうして何もしていない普通に暮らしていただけの人がそんな目に遭わなければいけなかったのかをいつになっても原爆のことを考えるとこのことを考えてしまいます。被爆した人の中には、未来がある人や日本や世界を背負っていく人たちもたくさんいたと思います。いつも「もし戦争や争いがなかったら」と考えます。でも原爆や戦争に負けてしまったからこそ今の平和な世界があると思います。原爆の熱さや威力を今日初めて知ることができました。まさか太陽より熱いなんて想像の遙か上をいきました。自分の600m上に太陽があるなんて考えたこともあり掛んでした。でもその熱さで焼かれて亡くなってしまった人はかわいそうだと思います。なぜなら逃げる場所もなくずっと熱くて苦しくてそのまま何もできずに死んでしまうからです。僕はお話を聞いてもう一度戦争について全世界で考えるべきだと思いました。そうしたら自分から戦争を止める



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、この特別授業を受講して、原爆の
力が想像できないほどだった。たこと
が改めて分かり、より原爆の怖さが
分かりました。また、写真や、川の水
がふっ、とうしてかれるほどだったこと、
かれまじかな風景が広がっていた
ことなどからも、とても悲惨で過酷
だったことが分かりけれど、実際は
それでも表現できないほど悲惨だ、
たということも聞き、とてもおどろき、
再び怖いなと思いました。さらに、
原爆の放射能によつて、戦争が終
わつた後も原爆の被害を受け続け
ている人がいることから、戦争は
二度としてはいけないということが
よく分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

2/15

原爆が投下される時の音がおそろしくて、忘れられません。もちろん音を聞いただけだし、実際のと比べたら、どう、てことないものだろうけれど、今回初めて、原爆のおそろしさを身をもって体験しました。前まで、「皮ふがはがれ落ちる」というのがあまりイメージできなかつたけれど、話を聞いているうちにリアルに想像できてしまつて、もし私がその場にいたら、にげだしてしまつたろうなと思ひました。投下されていっしょんでなくなるのはとてもつらいけれど、全身やけどしていたり、黒こげになつて、痛みにあたえながらなくなるのも本当につらいと思ひます。今、て平和なんだなということも改めて思ひました。これから何万年たつても平和であつてほしいなと思ひました。今までつらくなるから、戦争に関する本をさけてきたけれど、義三さんの「きれいすぎる」という言葉で、ちゃんとリアルの本当のことを知りたくなつたので、これから読んでいきたいと



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田さんから聞いた話から、原爆は人の命をうばったり、人に傷病を負わせたり、建物や川を無くしたりする、とても残酷なものだと思いました。特に、ずるりと簡単にひらがとれることや、今も原爆症で苦しんでいる人がいること、灰色とがれきだけの世界になたこと、一瞬で、川の水が蒸発したこと、広島資料館の原爆が爆発した後の再現を「きれい」と言うことができることから、そう思いました。

三鷹市立第三小学校に来てくださり、原爆についてのお話をしていたいただき、ありがとうございました。家族や友達に、池田さんから聞いた話を伝えたり、いっしょに原爆の話をしたりし、考えを深めていこうと思います。「7000℃の少年新ヒロシマの九日間」原子爆弾の歴史を読んでみたいです。「ヒロシマの九日間」も探してみます。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/15

話を聞いて原爆で大勢の人が亡くなっ
てしまったということも絶対に忘れては
いけないと思った。戦争さえ起ってしま
えば広島と長崎に原爆が落とされること
はなかったのに戦争をおこした日本は許
せない。広島に落とされたリトルボーイ
の熱さが7000℃にもなることが恐ろ
しかった。

アメリカが原爆を落とす候補として京
都を選んでいたのに文化を守るために京
都に落とすのをやめたというところに
矛盾を感じた。広島にも様々な文化
があるので京都は落とされな
かった。

本当に文化を大切にしてい
るのなら原爆なんかどこにも
落とさず済むのに文化がどう
とか言って広島と長崎に落と
したの付絶対に許せないと思
った。

原爆が広島と長崎に落とされ
たということも絶対に忘れて
はいけない。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

たった一つの原爆で、10万人ほどの死者が
出てしまうことにおどろいた。一瞬に
して、多くの人を消してしまってもおそろし
いものだと改めて感じた。
また、社会でなかなか守はれない原爆が
落とされるまでのくわしい経路や原爆
の威力、温度、大きさなどが分かった。とて
まなことを知れた。一番おどろいたのが原
爆の温度が太陽よりも熱いということ。
今までは、原爆はとてまな熱くないと思
っていたため、しょうげきを受けた。
その時代に生きていた人は、とてまな苦しい生
活を送っていて、まなうまなとてまな大変だった
と分かった。とてまなから、とてまな度と戦争をしないよ
うに何かできることを探していきたい。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/15

原爆は、アメリカも日本人をたくさん殺そうとして落とされたのではなく、このままで互いに傷つけ合っている戦争をやめさせるためにしかたなく落としたもので、日本が前に出されていたポツダム宣言を受け入れなかったせいなので、戦争をやめたことの意味では正しかったかと思いましたが、でも、人が死んでいるし、中には死にきれなくて苦しんでいる人もいますので、原爆を落とすことはしなくて良かったと思います。原爆の被害を受けた人たちを助けてあげたくてもできな...から泣いては、たと聞いたことや、広島原爆資料館の人形を見て「きれいな子」と言っていたことから本当ならも、ととてもみさんでざんこくな状態だったと思います。そして、戦争を終わらせるためだとはいえ、や、ではいけないことだと改めて分かりました。原爆はふっうの爆弾とはちがいの、と強...い力をもっているため、これ...じょうはや、ではいけないことで、核兵器は不必要でもあると感じました。...またに核兵器をもっている国があるけれど、それは決して使、てはいけなく、捨てなければいけないと感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の被害者の方々の苦しみ
を教えてもらい、改めて、原爆や
戦争は絶対にしてはりけな
いものだと感じた。でも、
いくら助けようとしても、どうしても
助けられない人々もいるし、
助けようとしてさらに苦しんで
しまう人々もいることを知った。
助けられなかった人々も、どうなっ
てしまったのかと痛感した。でも、
亡くなってしまった人や傷は
戻ってこないし、治らない。だから
原爆のことを忘れないで、後世の
人に伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田義三さんの実体験を聞いて原爆の悲惨さ、恐ろしさを学ぶことが出来ました。爆心地の近くには人が皆死んでしまい、少し離れた所にも熱風が来るほど爆発の勢いが強かったということが分かりました。さらに、太陽の熱よりもとあついものが自分にあたると考えれば原爆の恐ろしさを改めて実感しました。原爆のせいで大勢の人々が死んでしまい、痛みを苦しんでつらい思いを体験した人がいかに多かったかが分かりました。これからは、もうこのように原爆を落とさない国にしたいです。さらに原爆を落とすような国にもなりたくありません。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

生で戦争のことを聞くのは初めてです。実際にお話を聞いたとき目撃者が、たし、これを書いている今も怖い。改めて戦争の悲惨なことを実感し、これがうとんとく平和にならなければいけません。貴重なお話を聞かせてくださり、本当にありがとうございました。今までの授業では分からなかったことも、今日お話をしたことで分かるようになりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争は本当にいやなもの
だなと改めて感じた。

私は原子爆弾が投下される
ときの音が印象的だ。最初の
小さなボンッという音にも^{後の}ドカーンという
音にも、とてもおどろいた。それを考えると、
戦争中で何もかもが^{不安だ}安心できない中、
そのような音があれば、すごく怖い
だろうなと思った。さらに、それととも
に太陽よりも熱い熱や放射線ま
でおそってくるのである。想像しただけ
でも恐ろしい。

このようなことは、二度としてはいけない
ことだ。それは、私も思うし、後世に伝
えていくべきことだ。けれど、社会の授業
で、「太平洋戦争は日本が真珠湾を攻撃して起
きた」「満州事変を起こしたり、韓国などを植民地とし
ていた」など、日本がされたことだけでなく、
たことも知った。だから、より戦争を二度とくり返さないよう

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

にするには、原爆のようにされて苦しめたことはもちろんしてしま、
いたことも伝え、考えるようにするべきだと思ふ。



名前は裏面に記入してください

 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

池田義三さんの体験をきいて、改めて戦争の悲惨さやおそろしさを改めて感じた。また、一度に大量の人の命をうばってまで戦争をはじめるのは残くなことであり、本来であれば国はわたしたち国民が安心して住みやすい平和な国づくりをしていくべきなのだと思う。

例えば、義三さんは奇跡的に亡くならずにすんだが、国の代表として本当はまだ満たされていないうちのときに徴兵にかり出されたりしたこと、本来味方しているはずなのに、た貧しい生活おにもせよにひどい兵隊としての役目を果たしていたことがすこしいと思った。

今でも、原爆ドームが世界遺産に登録されたり、原爆史料館などで当時の状況を矢張りという形で紹介されていながら、わたしたちが常にいたいのは平和な国であり、そのため、これからは戦争におと多くの命がうばわれないうちに平和な心をしていきたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/15

私は広島島の原爆の話を知り、私が知らな
か、此ことを知ることになりました。

アメリカが原子爆弾をうつくる場所を
考えていたことや爆弾の名前を知ら
ませんでした。けれどそれよりもおどろい

たのが爆発すると7000℃になることだ。
太陽よりも1000℃高いといわれて、そんな

熱いところにいるとどうなるのか想像
ができませんでした。原爆先生から皮ふが

ただれて人かどうかも分からないかんじ
になると聞いて、どれくらい痛いのかわかりま

せんでした。けれど私も同じ状態なら、私も
同じように助けを求めたいと思いました。でも

それよりもひどいと思、そのが爆心地の
近くにいた人は、じやんで消えてしまうこと

があとからもなくなくなる、ということだ。
たかさんの話を聞いて、戦争がないことはとても

大切なことだと思、いました。生きていた人といえ
けれどそれは奇世が重なるたからだと思、いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/15

話を聞いて、ヒフがずるずるはがれ落ちてしまったり
うでや足がなくなったり、映画の中でしか想像
像出来ないようなことがたくさん実際に
起きていたと考えると、とても辛いです。

もし自分が体験したらすぐに死にたく
なると思います。最後の最後まで辛い

じょうたいでたえなさいけないので

助けを求めることしか出来ずとても

辛く悔しいと思います。川に逃げても

あつすぎて蒸発してしまうという状況は

今まで考えたことがなかったからとても

むずかしいけれど、なべの中で人が

生きたままゆでられている状況だと

考えると、すごくこわいと思います。

一度のこうげきで沢山の人が亡くなって

しまう戦争は絶対するべきではないと

思います。へいたいの方々も辛い状況の中

で人々を救っていたのはとてもかっこい

いと思いました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、原爆先生の特別授業を受講して、原爆のおそろしさを改めて実感しました。原爆は、東京スカイツリーの高さまで太陽よりも1000℃暑い7000℃が爆発しました。そして、その下は鉄が溶ける1500℃をもう上回った3000℃で、建物がこわれました。また、熱線を浴びると内臓までの水分がなくなり、すみのかたまりになります。そして、一番おそろしいのが、この兵器を考え、作り、落とした人間です。戦争は、あくまで自分の国のため、他の国はどうでもいいという考えになります。その考えが広島だけでも14万人が亡くなったという結果になりました。これを二度と起こさないために、かく兵器の廃絶、そして「戦争をしない」ことを世界に呼びかければいいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆のことを勉強した中で、「原爆の悲惨さ」が心に残りました。

原爆が、一瞬投下されるだけでなく、たくさんのお被爆者・死傷者が出たり、熱線や衝撃波の影響で亡くしてしまう、放射線と浴びて、今もお苦しんでいる人など、とても大きな被害が出るということが分かりました。また、今日話を聞く中で、私は、実体験者ではないからあまり分からないけれど、本当のお被爆者・光景というものには、記念館などで残すだけにしてあるものよりも、おそろしく、悲惨であるということが分かり、記念館などに残すだけしているものでも、悲惨なのに、本当の原爆はとてつもないのだと改めて感じました。

なので私は、そのようなことを二度と起こさないために、原爆のおそろしく、悲惨さを、次にと伝えていくことで、戦争を起さないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/15

ぼくは、授業を受けて、原爆を投下された直後も苦いけど、落とされた後が自分は無傷でも周りには悲惨な景色があるのでつらいと思いました。また、原爆は一瞬にして多くの命をけしってしまうので、何もできなくなってしまっているので、かわいそうだと思います。

原爆は子どもからおじいちゃん、おばあちゃんまで、周りでつらい思いをさせるので、改めて、原爆はよくないの、持っている国は原爆を初めて、落とされたそのときの日本のつらさ、苦しさを読み取ったり、感じとったりして、今すぐにおゆるべきだと思います。

原爆はだれもがつらい思いをして、苦い思い出が残らないので、原爆を経験している人が少ない。

いまだからこそ、今日聞いたことを大切にして、平和な世の中がいつまでも続くようにこころがけていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

手に触れただけで皮膚が剥がれ、傷口からはウジ虫が出てきたり、狂ったように泣き叫ぶ人々がたくさん、と聞いた時、とても衝撃的でした。何の罪も犯していない人々を何人も殺害し、怪我をさせた戦争はとても無責任で悲惨な出来事だったと思います。

今もアフガニスタンやシリアなどで戦争が続いているので一人でも多くの命が助かることを願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して、
原子爆弾が投下された時の広島は悲惨
な状態だ。たどろろこと分かりました。
体験した人にとっては、私達が原子爆弾の
悲惨さについての理解はほんの少しで、理解でき
ていなりこともたくさんあると思います。ですが、
今回の特別授業をきっかけに、原爆のことを
もっと知っていきたいです。また、日本に原子爆
弾が投下されるまでの世界のながれは、社
会の授業や、今回の授業でもせったけれど、
もっとくわしりことも調べてみたいなど
思いました。日本に原子爆弾が投下されて、
戦争が終わってから何十年もたっている
けれど、原爆によって、どれほどの被害がもたら
されたか、どれほどの人が亡くなったのかは
これからも伝え続けなければならないこと
だと思うので、私が大人になったら原爆を知
らなりの人達に伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「戦争」というものについて改めて考えさせられました。国語の調べ学習をして、この時に広島原爆についての内容がたまたまですが、国語の調べ学習の時おもしろい戦争について考えました。原爆先生の話を聞いて、感じたことがいくつかあります。1月には、村松から戦場へ行くことがあり、若い人でも命を落とす危険性が高いのは政府のせいだと知って、正に驚かされました。2月には、とんは政府の信頼が厚いことと、命を落とすかもしれないところや、本当に自分自身で場所でも、政府からの命令だからといって一生懸命に働くことと、私の場合なら、逃げ出した。とんは政府の力がやぶやぶだと思っ、てほうかもしれません。それなのに命をかけた命令に従っている姿には、とんけいしかありません。3月には、この先日本では、世界で、戦争をしてはほらたいということ、この戦争があったことを忘れてはほらたいことと、今、日本の戦争が平和な暮らしを送っているのは、祖先の人々が、戦争というめんどろを承けては、たからだと思っ、た。だから、今、戦争をしてほらほらたいだど人々が思っ、このおは社会にあって、いるのだと思っ、ました。だから、この誤ちを二度とくばさほらたいためにも、戦争という悲慘さについて、忘れた、いこと、木切だと思っ、ました。

原爆ドームが、広島原爆の場所の存在、建物を、た、ことを初めて知りました。また、再現されたものは、戦争の時おもしろく、た、て、い、て、それだから、戦争は、人々のもの、

「とんは平和だ」と思っ、せ、て、し、ま、う、た、ら、ば、とんは、養、え、る、必、要、が、あ、る、と、思、っ、ました。

私は、戦争を二度とほらたいと思っ、ました。として、まだ戦争をしてる国をほらたいと思っ、ます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/15

授業をする前は、「原爆は他の爆弾よりもものすごい力を持っているけど、他の爆弾と何がちがうのだろう。」とあまり分からなかった。しかし、授業を聞いていくうちに、体験をしていないのにもかかわらず怖さを感じた。なぜなら、原爆は、100万 $^{\circ}\text{C}$ で外(まわり)は7000 $^{\circ}\text{C}$ と水が沸く、とうするぐらい熱く、太陽の温度にとても近く、自分が太陽の中に入ると想像するととろけてたからだ。また、700 $^{\circ}\text{C}$ の少年の物語を聞いていく中、兵隊は強くなんでもできそうな兵隊が立ち止まり、たりくやしさを感ぜたりするほど後かきがあるということ、その場に行くと、何もできずに見ることしかできないということが読み取れた。授業を聞いた後、原爆は、「一回使うだけで何十万人の人の命をうばい、今後ずっとくらしみ続けなければならなく、戦争は後かきしか生まれられないことが分かった。私も今後、後かき

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

のないように楽しく長生きしたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、実際の話を聞いて、絶対に私休さんがこ
とになりたくなかったと思いました。

なぜなら、入隊に助けを求める苦ししい人々を
入隊に助けようと手を差し伸べます
が、手や足の皮がとれたり肉が見えて、
すごく悲しいし苦ししいからです。

おまけに夏の昼、原爆で大やけどをした
にもかかれず、もっと苦しめころすかの
ように熱い夏の太陽がやけどに当た
る。1つの原爆、24万人の人が苦しめ、そして
5人に2人が原爆で命を落とすところがすごく
こわかったです。

実際に太陽(6000℃)よりも1000倍も暑い(7000℃)
のきゆうたんにがせっこんしてきた時を想像し
ただけでも心臓が痛くなります。

1つ原爆が落とされるか分からないうちでの
生活をしてきた入隊者や人々ほどに怖
がってドキドキして生活して来たかか。

かとても分かりました。原爆の力にすごいなと思っ
ました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

少し話がさんごうだけれど、それほど原爆がすごい物だったのかが分かりました。特に、コンクリートに座っていたはずの人が黒い影だけになったという話が、原爆のいりよくが1番伝わってきました。そして、最後の方のビデオも途中で義三さんが泣いていたので思い出したくて辛いことなんでしょうかと思いました。じっさいに私は体験していないから、完全には分からないだろうけど、とにかく今回の特別授業で分かったことは、「すごく原爆は怖い物」ということです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/15

私が思っていることは、(感じたこと)博物館で感じたこととその場に行った人では、感じ方がとてもちがうということです。博物館だと、戦争っておそろしい、こわい、二度と戦争がおきなないように、町にしていきたい。という思いだと思えます。私もその考え方だからです。でもその場に行った人は、言葉では表せないほどの苦しみなどを感じていったと思います。動画を見ても、私には苦しみは十分にわかりますが、それ以上の苦しみだと思えます。なぜなら、その記おくが「昨日のようだ」と話していたからです。最後に、7000°の小年という題名を聞いて、(最初)なんで7000°だろうというのが分かりました。私は昭和の本、戦争の本が多くでてくるのは、より、多くのの人に戦争の怖さ、おそろしさを通してほしいから



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

・ ひんが すりりとはがれ、液が出てくるのを想像すると鳥はた
 かぢりました。原爆の温度がとても高いことを知り、おどろき
 ました。100万℃なんて、木ならアウトだし「相手もそこを温度を上
 げるの大変だね」と思いました。「第三次なんてやたら今進化しているし
 も、大きくてもそこを武器や原爆が落ちてくるのかな」と思い、ゾクゾクと
 しました。本当に経験した人は、もっとうまくてこわくて悲しかったん
 だということがよく分かりました。「今の平和がずっと続いたらいいな」
 死亡率40% だったらほぼ半分の人が死んでいるということですね。
 つわりワスで梅屋さんと3人中、10人くらいは残らない...ととても怖いです。
 原爆爆震がどうしてあの形をしているか気になっていたのでも
 知ることができてうれしかったです。今日の2時間中戦争のことと
 原爆のおそろしさを教えてくれてありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の投下で亡くなった人たちのことを死ぬまで忘れない。その人たちのことを思っている義三さんはこのビデオですごく泣いていただけ自分ももし義三さんと同じ体験をしていたら少し思い出さずだけで自分が助けてあげられなかった人がいることを泣いていたと思う。もし自分が平和記念資料館に行くことがあったらこの原爆先生から聞いたことを思いだしながらいろいろな所を見ていきたいです。そしてこの授業で話されたことも言周べていきたいです。助けた人からの手紙やさいごの言葉の意味など気になったこと言周べていきたいです。社会の学習で知らなかったことなどを教えてくれてありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

社会で原爆のことを習ってまあ知っていると思
っていたけれど、全然知らないことに気が付いた。
生き残った兵隊さんしか知らない人には、恐ろしい
現実があったのと知った。みんなにげろくするこの
ばうきょうじ主からの命令だけでこの目を疑う悲
さんな仕事を被爆のためにやり通したことがすごい
と思った。自分も死なないという保障がないのに、
これ以上人が死なないよう、皮のはげた人た
ちを必死にトラックにのせて助けようとするところ
がすごいと思った。この被害で生き残った人た
ちは、本当に奇跡だから、これからも原爆先生を
通してこんなことがあったと伝えてほしい。
何かをしている人が目の前にたくさんいるのに、助け
られないというのは、相当悔しいことだ。ただろう
なと感いた。最後のVTRでもあったとおり被害に
合った人たちは、まだ、原爆の被害をうけている
から、もう、無だに戦争をやめて平和にし
ていこうという教くんのかと思た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の授業は、原子爆弾が投下された瞬間や投下された後の町の様子や人々の様子をよりくわしく知ることのできたとても有意義な時間でした。今まであまり知ることのできなかった投下された瞬間のレゾウゲキや風景、様子などが実際のエピソードとあわせて知ることができたので、とても分かりやすく、印象に残りました。また、投下後の人々の様子や町の風景なども臨場感あふれる語りのおかげで想像しやすく、実際に投下後の世界にいるような感覚でした。今回の授業では、原子爆弾の破壊力や人や建物全てを一瞬で消し去ってしまう恐ろしさを学びました。なので、これからは原子爆弾の恐ろしさ、そして罪深さを後世にも伝えていき、原子爆弾を用いるような戦争を二度と起こしてはいけません、という考えを大切にしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

- ・綺麗すぎる→原爆の被害を良いように解しゃくされて美化されている? と考えた。
- ・資料館で語られる過去は全てではないことを知り、唾棄とした。
- ・アメリカにとって「実験」の原爆により、199千の人が死亡したこと恐怖を感じた。
- ・ひふかたは「水で」という言葉が比喩ではなく事実であることが、今平和に生きているためか、信じられなかった。
- ・もしまた原爆が落ち、自分が今日話に出て来た被爆者になったら、と不安になった。
- ・もし自分が主人公と同じ立場でも、助けを求めると人々が怖くて手を差し伸べられないだろうなと感じた。
- ・被爆者は空に広がる雲を見て一番最初に何を感したのだろうか、という疑問を持つ。
- ・狂ったように泣き叫ぶ人々は苦しみ以外の感情を持っていたのだろうか、と考えた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/15

爆弾の表面温度が、太陽を超える 7000℃という
ことにおどろいた。さらに地上でも 3000℃、鉄が
溶ける温度と聞いて、人間は蒸発してレ
まうなと思い、背筋がゾッとした。

原爆の候補になった都市に、京都や新
潟があつたのが意外だつた。北の方や東の
方に落とさなかつたのは、山地が多か
たり、たくさんの空襲があつた地域だつた
と考へた。

今も昔も、人間が戦争をし、それで人が死
んでいくから、戦争は起さりにくいと思へう。

けれど、今発達している AI や人工知能を
使えば、味方の死ぬリスクが無くなるから、みんな簡単
に戦争をすると考へた。AI は感情がなく、
人の命令は絶対に聞き、実行してしまふ。人の
もっている感情は、大事にするべきだと思
つた。

また、このような兵器を見て、いづれ地球をも
こわしてしまふ兵器ができるのではないかと思へ、怖かつた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日話を聞きあらためて原子火暴弾の恐ろしさを知りました。それは、爆心地の近くにはもうどうしても死ぬことを防ぐのは難しいからです。しかも死に方も残さずで体じゅうの水分が抜け炭になってしまうのはあまりにもかわいそうだと思っただからです。今は、この日本の原爆投下から核兵器のこわさを知り、使われていないが保有している国もあるので保有していてもばっせられるようにしたらいいのではと思いました。

中央は100万℃ 周囲で17000℃ 地上で3000℃に達するいかにある原火暴はもう二度と使われてほしくないです。

4km 離れた所から9.5km ぐらいの高さで投下されてよく計算されて行われたことが分かりました。そこで戦って解決するしかなかったのかと思いました。

京都は重要な文化財があるから外されたけれど広島にも厳島神社があるのになぜそこにしたのが疑問です。

あと原火暴雲には空気がぼろ張し真空になった所に勢いよく空気が入り込み上しより気流が起きることによってなることが分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

第二班の人たちの九日間で中心に行くほど人間ではなくなるのがおどろきて広島に行かれたとき「きれい」という言葉が出るというのは少しゾッとしました。でも本当のおそろしさはそこにある人だと思いました。そして九日も人も分からぬ人の姿を見続けるとそんなことを続けなければいけないところなんだと想像以上でした。また降下していた原爆の温度が100万℃と言われてもピンとこないけれど1500℃で鉄がとけるから地面でもその2倍だからものすごいそこに衝撃波などもあり一瞬で消えるんだ想像もつきません。そして元安川での水の蒸発や人のおいひ一生わすれないと思います。あとそのところで全てがなせいなことは何もできないからどちらか嬉しいと思います。でも二ついうことをさせた日本もそのうなことをしたと思います。なのでこれからはずっと死んだ人たちの思いから悪いことをするといけないという思いをもって生活しています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生の話^を聞き、すごくゾッとしました。例えば、「^{うで}手を引っ張ったと、ズルズルと皮が落ちる」ということです。他にもきのこ雲の^{でき}方におどろきました。そして、もし太陽より熱い物が空から降ってきたら、こわいと思う前に死んだりするのかなと考えました。

元安川での作業はすごく大変だと思えます。ほせ+み、直、赤になった死体を運ぶこと自体が大変だからで、おぼくなら死体をさわることはできないと思います。

なぜ火撃機^の名前を母の名前に栞のかかき問^に思えます。

これからは、原爆の話^を軽くあつかわないようにおと気を付けたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆はけっして2万人もの命をうばうとしておそろしいものだと思います。また人間に見えない人がいるときいて、こわくなりました。

よしやさんはいろいろなところまで本をみてもよくいたいの回収などができたと思います。ぼくたちもすぐにあきらめると思います。

げんばくはいろいろな力でけんでおそろしくあぶないものだとわかりました。またげんばくをつかてはいけないうものだと思います。いまはとくに大きい戦争もないしぼくたちはめぐまれているなど感じました。

どとげんばくがしようさえないように平和な世界になってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争はこいなと改めで思いました。また、学校の社会などでやっていなかた、川の水が熱くなり蒸発して少なくなつた、トラックの荷だいのせよとしただけなのに、ひふがむけたりと、想像しただけでおそろしいなと^田思ったことがいっぱいありました。ひふがむけそうになっている時どくなことをしたのかを知りたいです。

火暴弓弾の熱さか地上とのまより600mで7000℃で太陽よりもあついということも聞いて、とてもびっくりしたけど、同時に戦争してるころの様子かどれほどおかたかかわかりました。

広島に投下された「原火暴ツトルホーイ」か3.2mなのに4七も重さがあるのがすごいかいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

普通に生活をしていて、原子爆弾が落ちてきたら、
たぶん分からずに七転八倒しようのがひどいと思いました。アメリカは、ただ初回の実験のように落とすのにそのせいで14万人以上の人が亡くなったのに、アメリカは悪く思わず日本を占領してました。そのときに亡くなった人の死は何だったのかを疑問に思いました。47というとても重いものをつんで飛ぶ飛行機もそう力があつたかと思えます。死体を焼却するとき、とても悲しさがあったかと感じました。しかしそれをしたアメリカへのうらみはなかったのかと疑問に思いました。ついで太陽を越える温度が広島の上でできるのだと、原子爆弾は恐ろしいことが分かりました。それが起った後も各国は原爆を作り続けています。それは原爆の恐ろしさを知らないのであると考えました。戦争は人々に悲しい思い、苦しい思いなどいろいろな思いと同時にさまざまな犠牲を出しました。戦争をするとき、また原爆が落とされるかもしれないという恐怖布をなくすには、原爆をつくらせないで済むしかないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話聞いて、原爆のおそろし
 や、戦争のおそろしさを再確認できた。
 今まで、原爆や戦争に対して「自分と関係な
 いものや、なんとなく悪いもの」という考えしか
 なかった。しかし、表面的な原爆の話では
 なく、主人公の目線から見たおそろしさな
 どがよく伝わった。また、原爆の投下され起
 爆した時を再現した音には、はばく力があり
 人々の声からは恐怖心が伝わり、分かりやす
 かった。いつも授業で習ったような話のもっと奥
 の話を聞けたことで、さらに多くの知識を
 得られたことを感じることでできた。

被爆した人々の姿などは言葉では伝え
 きれないほどにひどかったのだと知
 った。(ひどいかわたれられていることをほくは
 見たことがない)。

原爆をつかえば太陽を地上600mに近づ
 けることができるというのすごいはわ
 かったなと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆がおとされた時代にはうまれていなかったし、
くわしく知っていた訳でもないので、お話を聞いてとても
おどろきました。

原爆かとても熱いということは知っていたけど、
表面は太陽より熱く、中は100万度を超えること
は知りませんでした。

原爆の音にもおどろきました。

少しずつ爆発するような音、そして大きく爆発
する音かとてもこわかったです。

私達が聞いた音は、実際の音でなかったけど
とてもこわかったの、本当の原爆だと私達が感じ
たきょうふより、何倍もこわかったたろうなと思っ
ます。

最後の動画で、当時思い出しても悲しくなったり
する様子を見て、原爆は何年たっても人を
苦しめる物だと思いました。

また、助かった人も、家族や友人が亡くなって
しまい、今も悲しみ、苦しんでいることわかりました。

こんなに人を苦しめることか二度とおこらないでほしいとあらためて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

話し方が上手だ、たのが、話の内容がおもしろい
たのかはわかりませんが、とてつもなくこあか
たです。8月9日11時の時は、その前にきいた
爆発音がこあくて、おとされながら、たと知
ていても、爆発するかしないかの時に、
手をにぎりしめて、目をしていました。
また、元安川から帰る時、人間の姿を
した人たちだけがうごいていたのが、逆
にやけどをした人たちは死んでしま、た
まを言、ている気がしました。そして、最後
原爆資料館に行った時の、「きれいすぎるとい
う一言で、ふるえがとまらなくなりました。
原爆はこあいしたとたんの人か死んで
しま、たのかかないです。京都におとす
のをやめた理由として日本人の感情とか
があ、たけど、その理由も入れるなら
もてから広島が長崎におとさないでほ
しか、たなと思、ています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

受講してきて、学校で知ったことよりもっと
くわしいため、知らないことがこんなにあったの
だと分かりました。「7000℃の少年」という
意味も分かりました。リトルボーイという
ばくたんが投下されることで多くの命
が奪われてしまいました。そこにいた義三
さんの話を聞くだけでも信じられないほど
さんごくであったことが伝わりました。

他にも外国のねらいが日本のこと以外
も教えてもらい、興味がわきました。死体を見
つけるために行った元安川で11時にな
り原爆をまっていたときすでに投下されて
いたと考えると長崎でも同じことがあ
つてかわります。いつくるのか分からないときに
助からないことが悲しいと思いました。

そして、熱線、衝撃波の破壊力、放射線の
おそろしさも分かりました。知るのかわか
たけれど、本当にあった出来事を知ることで
きて(原爆の汁が)おらたためて知れて)よかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆は、さんごくという言葉で表せないほどさんごくだなと思いました。
たくさんの方が亡くなり、生き残った人にも原爆症がようしゃなくおそうことが実際に本当にあったのだなと改めて感じました。私が「心」に残った話は、少年が兵隊をつれ、女性のところへ行き、処置をする場面です。生きているのに、ハエがまわりで飛び、うじ虫がわく、残酷さに耳をふさぎ、泣きたくなりました。そんなひどいけがをしている人をせおっても、生きていて嬉しかったというのを聞いて、元安川での作業がどれだけつらかったかが分かりました。処置をした女性が「生きていることを知り、とてお安心すると共に、こんなにひどい、戦争をくり返してはいけないな」と思いました。そして、原爆を経験したただ一つの国、日本は世界にも、とこのことを広め、非核にこうけんすることが役割だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆投下のとき義三さんが助かったわけが強調されくりかえし語られたので本当に

運がよかたといへたかたのかと思いました とばされたときにとった体勢も

実際に書かれていたので分かりやすかったです

印象に残ったのは原爆投下後の無惨な表現(語り)です とてもリアルでその分、

義三さんが経験されたことがよく分かりました 資料(写真)がなくてもイメージできる

ほどでした 義三さんの心の声も語られたので共感もできました

原爆直後・数日後におこった現象などもわかり説明してもらえくりかえし語られたので

頭に残りました 原爆のいかに元から少々は知っていたけれど投下のことでまで知れ

昔のアメリカが何を考えていたか 実験のためのせいであったのか 分かった気がします

終戦後の手紙の内容は じー人となりました 当時助けられた女性からの

手紙に 女性の父が「きれい+(?)」の様な発言をしたと書いてあったようですが、

(お父さんは申し合いません...)

なぜ「きれい」の様な発言をしたのか理解できませんでした 原爆はきれいでは

ないはずです

感情が原爆でなくなっていたと書かれた本を読んだことがありました

話から伝わってきますがとても苦勞して色々な感情があって

「大変だった」ではすまされないと思います それだけ事実が伝わったほうが

二度としないという大切さが分かると思います これからも事実が伝わりと

いいなと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受けて、先生の父が経験したことをくわしく話してくれて、生々しさが原爆のおそろしさが伝わってきました。話を聞いていて原爆のいかに伝わるように爆心直下のことや原爆しよのことを話していて私も原爆の被害にあなたたきさんの日々の気持ちがありました。また、資料で説明されたときに、原爆の温度や高さから、太陽の表面温度よりも高く、太陽がせつ近したくどいと聞いておどろきました。原爆で被害にあった人はあんなに苦しんでいたことが原爆先生の話からわかりました。これからの未来を支える私たちも原爆のことを伝えていきついていく必要があると考えました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/15

17才と若くして戦争に出て、原爆を落とされた
はさめた、自分たちは無傷だったけれど、町の人や、建
物などは、なくなってしまうたりして、こわかったと思
います。死体を燃やしたり、見つけたたりしたと
いう話を聞いた時はとても悲しい気持ち
になりました。原爆の温度が7000℃だと水
に入っても水が蒸発してしまうということは、
どこにいても死んでしまうことがわかりました。
やはり戦争はむごいことだとあらためて思っ
ました。もう戦争がおこらないほうがいい世界にな
ってほしいと思いました。今でも放射線病で苦
んでいる人もいると思うので、その人たちには、早
く病気がなおしてほしいと思いました。これ
からは、自分たちが戦争はしてはいけないと次
の世代に教えていかなくてはならないと思
いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆といふものはとてもあふないことだとわかりました。

池田さんが見た物を想像するものすごくゾロとします。

これからの世界は原爆なとてつかかわない、へいおな世界になってくれればいいなと思います。

この日の受言書で広島原爆はものすごくキケンなということがわかりました。

爆心地の真下にいた人はじっしんとすみにたるとさいておぞましいと思いました。

まにかいは、いふことがことをおしえてくれてありがとうとります。

とてもわかりやすかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

ぼくは今話を聞いて一番心に残っていることは2つあります。1つ目は原火暴で被害にあった人たちが兵士たちに向かって「助けて」などというて兵士がトラックに乗せようとしてうでをつかんだら、うでの皮がスルとはがれてしまうことです。2つ目は原火暴の中心の温度が100万度で周りの温度が7000度だということですが、またそれが地上の600mの上にあるということです。他にも、伊豆半島に上げられているところが6つあった中で、のうつで、また広島をゆうせんして原火暴も落とすとしたという話を聞いたのもびっくりしました。また是負名のようなものが「7000の少年」というもので、最初には意味が分からなかったけれど、話を全部聞いて意味が分かったような気がしました。また原火暴が落ちてくる音がリアルだったので、その時のわさが想像できました。そしてぼくは原火暴のことについてまったく矢のなからたけれど、話を聞いて改めて原火暴のことが「恐い」物だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/15

原爆先生の特別授業を受講して、改めて、原爆のおそろしさが分かりました。義三さんが御幸橋手前で男の子に呼びとめられ、17.8歳の女性を手当てして宇品港までおぶっていたという出来事の中で、義三さんの感じた「生きている人のあたたかみ」。「生きている人のあたたかみは、特別に感じられるほど、死んでいる人だけをずっとおぶってきたんだ」と分かり、この出来事が印象に残っています。また、「7000℃の少年」この題名は、原爆のことをさしているのだとお話を聞いて分かりました。広島に投下された原爆「リトルボーイ」これを日本語に直訳した「少年」と原爆の表面温度である7000℃を組み合わせる言葉だと分かりました。そのほかにも、原爆投下の候補の都市として、広島、長崎だけでなく、小倉、横浜、新潟、京都も候補に上がっていたことを知り、とてもおどろきました。原爆先生の特別授業のおかげで、今まで知らなかった原爆についてのことからたくさん知りました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この授業を受けて前から気になっていた、なぜ広島に原爆が落とされたのかをおかき、他にも候補があったことにおどろきました。また、一回の空襲で広島県の人口の約 $\frac{2}{5}$ の人が亡くなり、被爆者の数も広島の人口の約70%ととてもおそろしいものだと感じました。このことから私は、今後、一日一日を大切に食のありがたさ、安心安全に日常生活をおくることが感謝すること意識していきたいと思いました。また、空襲や戦争は人の命、人の幸せなどなげばいい、それなすことのできる人はあまりいないということをおりためて学び、今後は人生の中でくいの型のようにするたために何事にも全力で取り組んでいきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/15

原爆投下の候補になった都市の中に京都が
あって、家などが多く、まちがいなくはかいの
結果 分かるということで強くおされていた
のに 最後はやめられた理由の中に占領をし
やすくするためであって、もう勝つことが分か
っていたかんじだったことに、日本は^{戦争}どしても
おされていたんだなと思いました。投下された
「リトルボーイ」312m、4枚もあるのにどうしてそんな
名前なのか気がになりました。御幸橋の手前で
助けた女性から手紙が義三^{さん}に届いたことが
すごいと思いました。なんで^(おんけいの名前が)キノカゲイが
たいさの母の名前なのか気がになりました。
150m先の電話局のトイレの中にいた人が助かったの
はすごいと思いました。でもそこから帰るのが大変
そう……表面温度が太陽の表面よりも1000℃も高か
たことにびっくりしました。本当に原爆は危ないもの
だとあらためて知りました。原爆先生、本当に
ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今回の原爆先生の授業を聞いて、原爆のおそろしさをさらによく知ることができました。私の中で、一番印象に残った事は原爆で被害を受けた人々の様子です。とても痛々しいような人々の様子が分かり、とてもおどろき、原爆の悲しさか伝わってきました。

ほかにも、私の中で印象に残ったことはたくさんあり、特に、太陽の表面温度が6000℃なのに対して、原爆の表面温度が7000℃で、その熱さが高さ600m付近から照りつけ、地上の温度が約3000℃にもなるとは私がいつも普通に生活していて、ありえないことなので、その当時、その付近に住んでいた人たちは、普通に生活をしていたのにいきなり、地上に約3000℃の熱気がおち寄せてきたら、あまりにもとっ然のことでおどろく暇もなかったと思います。

今回の原爆先生の授業を聞いて、本当の原爆のおそろしさを知り、このことをもとに、これからはこのようなことが二度と起こらないような世界になってほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

2/15

今回の特別授業を通して已々めて、原爆のおそろしさを知りました。池田義三さんの話をリアルに感じて原爆がこおいものだと分かりました。トラックに乗せようと手を差しおくと、人の皮がズルッと取れたり、いっしゅんで焼け焦げて黒い炭のかたまりの人間がいたり。防炎用水の桶の中には、ゆであげらぬたかのような人がいたり。おそろしい話ばかりで、自分がこの義三さんだったら、こおくて何もできないなと思いました。元安川での死体の処理も、大変で、においもはき気がおそろしくらいで、罪悪感のある作業だったと思います。そして、原爆先生の息や声だけで、表す原爆投下の様子がリアルに伝わってきて、もし、その場にいたら、どのような感情になるのかなと思いました。こんなおそろしい出来事がある。たのだから、後世の人にも伝えて、もう二度と戦争が起これないようにしたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

実際に行動で示したり、実際の写真を具体的に提示していて分かりやすと感じたと同時に、音におどろいた。音がなるまでの静かな時間が実際の8月9日の11時前を物言っているように思えた。先生が話してくれたことの生かすは、原爆資料館にあるものよりも、こわく、重りものなのだと思います。

この原爆で広島・長崎の多くの人かせしめ、戦争が想像しているものよりもむしろものだと、いうことを後世に伝え、風のように流されたいようにしたい。

池田義三さんたちが宇品西二丁目での原爆被爆者のトラックがおくれたミッドラムかんがかげにちったことなど、多くのせまでほぼ無傷ですんたのには、おどろきました。八丁堀という名前の地名は、東京の京葉線泉のとなり、八丁堀駅も関係があるのかが気になりました。今日は原爆に関する授業をしていただき、ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

一しゅんにして何万人の人がせくな。で原子爆だん
 というのは私が想像している何百倍もひどい
 ものだということも改めて分かりました。
 原爆にあり、助けを求められている人たちはなんの
 罪もないのに つらい思いをしてどうにかして
 「生きた」 という思いでいはいはいたたと思
 います。私はこの授業をうけて今生きてい
 ることはとてもすごいことなんだと感じました。
 皮がズルリとはかれていますという状態は今自
 分が想像するだけでいいのに それを
 生でそして大勢の人というのは目もあけられ
 ないと思います。それでも助けようとした。でも
 助けられないというのはかなり苦しめたと思
 いました。実際に原爆を体験している方から話している
 途中で泣いて止まっていたのは、とてもくさしく、
 思ひ出すたびに涙が出るほど悲しい出来事に
 あったからだと思います。展示された人形を
 見て「キレイすぎる」と言ったのは予めよりも何倍も見
 る姿で「戦争」というおそろしいものを知っているか

らだと思ひます。また遺体を片付けるときもつらかったと思ひます。そんな思いをされている人がまたいると思うと、とても戦争を二度としたくありません。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

人間の皮が「はがれおちる」ときくと、今では想像もつかないことだ
けど、原爆では当たり前のように何回もその言葉がでてきて
こあいなと思った。兵隊の方がトラップにけがをした人のような人を
のせるとき、手をつかんだら手の皮が糸からとれてのせることができな
かたことかもあったときいて、思ってもいないことだったし、それが
現実でおきていることがとても受け入れがたかたと思うので、

そのときの兵隊の方はとてもつらかたしこわかたんだらうなと
感じた。でも、命令にしたがってにげ出すことのできなかた状
況では、『ひろしまの詩』でもやったように人間らしさがなくなって
しまうのも理解はできた。もし私がそのときの兵隊だ、たら家に帰
て人間らしさをとりもどし、原爆の状況を思い出したとき
には、とてもつらいこと、悲しいことだ、たと思てたえられないから
人間らしさをうしなうほどかなしいとはないたと思た。

でも、私が舌をきいて頭で想像しているのも、広島にあたかおを半分
やけどし、うでをななめ前に出して、ゆびのかわがはがれおちた女の人の
人形と同じなんだから、実際に体験した人から見れば、キレイだと思
われてしまうんだと気づき、本当は私のかんがえているもの
よりもおそろしいんだと感じ、もう二度とおきてほしくないと思た。
そのためには、時代がたつにつれて実際に体験した人も減っていくから、私たちの
世代が次の世代にもかたついでいかなないといけなると考えた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆と聞いても原爆がおそろいとはかかて
おらず、くわしいことは何も分かっていませんでした。そのため
この原爆先生の授業を受けて、以前の私より原爆についての
イメージもよくなりました。少し原爆についてくわしくなれたと思います。
私は特に元安川のお話と、御幸橋前のお話が心に残りました。

元安川では人にガソリンをかけて焼きまくるといふことが
あり、もちろん河川に埋め尽くされるゆえにこのまうな人間も傷ま
しいですが、焼きまくる人たちも焼きまくられる人たちもど
ろろも傷まいたと感じました。

御幸橋前で江田島に帰る姿がでし喜んでいる姿、
人間がちゃんと歩いている姿があり、元安川よりも人間らしく平和
だなと感じました。

そして、サハジの義三さんの「そんなになまやましいものじやない」と
いう言葉にとてもおどろきました。もう私にとってはこれまで
にないくらいざんくで傷ましい出来事なのにそれ以上の出
来事であることが信じられませんでした。私は今後戦争や原爆
ということ語りつぎ、二度と同じあやまちをおかさないようにしたい
と思います。
貴重なお話ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

「原爆がおそろいもの」というのは知っていたけれど、体験した時の心情や、情報なんて考えたこともなかったし、またこんなリアルな話を聞いたことがなかったのもとてもいい時間だったと思います。そして、この話を通して、私はあらためて「原爆」というものが人をたくさん殺めてしまうものだということや、生き残った人々の心にも深いきずを残すおそろいものだと分かりました。

今になって思うと、ありえないと感じてしまいましたが、一昔前のまぎれもない事実だし、現在は人を一人殺してしまったりかまってしまうけれど、戦争をしている時代はおやっぴいどに命が消費されていて、時代が少し違っただけで、これにもじょうきょうが変あっているんだなと感じました。私は戦争をしたくないです。一人一人の命を大切に生きていきたいです。原爆だって絶対忘れません。「だめだ」ということを後世にも伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

2 / 15 (火)

私は、原爆についてあまり知らなかつたので知れて良かったです。

例えば、横浜など色々な都市が候補にあること、太陽より1000℃高いこと、広島に投下された原爆を「リトルボーイ」ということとまざまなことを知れました。

私は、原爆先生の話を聞いて、原爆は私が思っている以上に恐ろしくて、すごく怖いものなんだなと話を聞いて思いました。

候補があったこと、太陽より1000℃高いこと、死亡率が40%もあること、沢山の人が皮がはがれ人間のようじゃないと思われたこと色々なことにおどろきました。

原爆について知り、ほんとうに怖いことなんだなと思いました。

原爆について学べて良かったなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

2 / 15

そもそも、原爆はすごい強さで使った
ためだとは分かっていたが、ここまでひどい物
だとは思っていませんでした。

少しぐらいの知識しかなかったのに
京都が良かった事なヒロシマ爆だんの名前など
も知れず、実際どのような感じが
分からなかったけど、音と聞いて
おそろしい感じが伝わって今日
先生の話を聞いて良かったなと
思いました。ありがとうございます。

この件で終わりにせず、家族や
周りの人に伝え、と知ってもらい
いけない事だと分かってもらいたいです。
そして、みんなが、爆だんなどを使わない
平和な世界をつくりたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/15

社会ではあまり知られていなかった原爆の事を詳しく知れて
 良かったです。一つ目が残こ過ぎて、ずと口が開け、は
 でしたが、貴重な体験をしたなと思いました。四つ目に残、てい
 る事があります。一つ目は言乱方です。「アスケテ...」や「ツ...ボン...」
 という音がリアルで、とてもこわくて、心に残っています。二つ目は、
 「原爆」のことについて、さきの「雲」の意味、こわれた建物、
 亡くなった方々のことを知れてとてもおどろきました。三つ目
 は亡くなった方について、火燃やす前のこと、左左め前にて
 をだらんとしている意味、けの具合を生かしたて、私、とて
 詳しく分かりました。四つ目は最後のビデオです。言葉では
 表せたいのかとても辛いことななというのを感じました。原爆
 ドームに行き「きれさがる...」というお父さんの言葉が、とても心に
 残っています。ドームにあるものでも、私はこわくて泣きそうなのに、
 それか、も、と、ひじりものな、たら、と思うととてもおそろしく
 感じました。これから私達がこれを語りつたげねばならぬ、と思われました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/15

今回の特別授業を受けて、当時の人は、きょうふ、
痛みと戦っていたんだなあと感じました。

おだやかな生活の中で、原子爆弾がおとされ
多くの人が亡くなったと思うと、原子爆弾を
体験してないぼくもとても心が痛みます。

当時の軍隊の人達は本当に大変だったと思います。

多くの人が焼けこげ、痛みをたえながら
助けを呼ぶ姿を見ても気にせず歩かねば
ならない。ぼくが兵隊さんだったらとても
苦しい思いをしながら歩くと思います。

目の前で人が死ぬのを見て歩くのとても苦しい
と思いました。けど、ぼくたちはこの現実を
受け止め、当時の人たちのようにきょうふと戦って
いこうと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/15

原爆先生のとてモリアルな話により、
原爆のおもしろさについて改めて認識
することができました。また、原爆による
熱線、衝撃波、放射線についてのいろ
んなの説明も、とてもわかりやすく、分りやす
かったです。今日、原爆先生の特別授業を
受講して、原爆は多くの人の命をうばう、
危険なものだと理解したため、
そのようなことをやりたく、戦争は絶対
いけないものであると思いました。さらに、
今日の話を聞いて、原爆についての授業以上の
わかりやすい「ノート」や、歴史、知識を
身につけたため、特別授業の原簿で
「7000℃の空気を電子書籍で読む
つもり」と思いました。^(録音)「命がうばわれる
という話を聞いたことで、とても心やつく
ったため、命は尊いものである」と感じ
ています。自分のこの思いを大切に生きて
いきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆は鉄砲や剣などとは違く、「衝撃波」
「熱線」「放射線」のろつのかがあることが
分かりました。また「衝撃波」は1度だけでなく
地面に反射して2度おこったことを知り、油断
はできないなあと思いました。また「熱線」は太陽
よりも熱く、地面でも3000ともするなんて想像
もできないほどの温度でびびりました。また
「放射線」をうけてしまうと、その一時を生きる
ことができても原爆症になってしまって、死んで
しまったり、7日11日々をすごすことになってしまふなん
てとてもおそろしいということを改めて感じるこゝか
できました。これからの世界は、日本のように
原爆をうける国のない、平和になるといいな
と思いました。そのために私たちのような人達
がさらにみらいの人々に戦争(原爆)のおそろし
さを伝え、世界の子供たちにも伝えたいかと
思いました。原爆先生のおかげで戦争のおそろし
ところを生々しいところまで知ることができました。
ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

215

「戦争」「原爆」の真のおそろしさを少し知れた感じがします。

今日の話を聞き自分は本当の「きょうふ」を身にしてみ感じました。争う人々がたった一つの爆弾で人とは思えなくなる。すべてが灰色の焼け野原になる。このような話を聞き自分は「景色望」そして「きょうふ」を感じ体のふるえが止まらなくなりました。体がゾクとふるえ、跳クワクワと動き、体の虚が「きょうふ」を感じました。自分はそこでこれ以上のきょうふはこのよにないと思いましたがそれはちがいました。自分は言葉、ただ死体などの再現もいさひありません。ですが実際に原爆の被害を受けた人はその死体の再現を「美しい」といい、その言台を伝えると「なみた、か出ていて、たいどれほど「地ごと」だったのたろうと思っていました。

これからはこの経馬をわすれずことなく、当時の人のすごさに感じし話を一生伝えていきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/15

貴重な体験をおこなうことができ、本当の原爆を体験して、つらい気持ちなどが話からでも伝わってきました。実際に原爆が投下されたからの広島風景などが想像できるほど分かりやすく、人が実際に話している言葉などを記録に残して後世の人たちに伝えていき、「原爆など」の人を殺してしる武器のおそろしさを伝えることでより分かりやすく話が聞くことができました。さらに自分が知らなかったことや外国の現状などを知ることができ、ますます日本史や世界史に興味をもつことができました。日本が世界で1つだけの被爆国だから、この戦争のおそろしさを世界に伝えていき平和な世の中にする事ができると思いました。

ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

お話を聞いて、戦争というものをよく理解できて
いなか、たんだと思えました。

実際に戦争を経験したからこそわかる事を
分かりやすいけどリアルな言い方で話して
いて、今までよく分からなかった戦争に
ついてとても理解できたと思います。

戦争は、戦争がどれだけつらいものな
のか知る人がいなくなればまた戦、てしまう
かもしれない本当にかなしいものだなと思えました。

だから昔戦争をしてたくさんの方がかな
しい思いをしたんだよ。と次の世代の人た
ちに教えて戦争をなくしたいと思えました。

実際に被爆した人たち以外もかなしい
思いをしていたのかなと思います。

私は今まで戦争について深く知らなかつたし
関係ないと思、ていたけどそんなことないんだなと
思いました。被爆国の日本が戦争のつら
さについて世界に教えていて、地球上から
戦争がなくなればいいのにと思えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

戦争がおそろしいと学び、せつないには
いけないと思いました。原爆の音を聞いて、
すこくうるさいと思いました。太陽よりも、あつい
球が600m地上におろすと思えども
考えるだけで、とけて、死にそうなるまじに
たります。もし、自分がへいたいの人だとして
その場から逃げたいです。
その場の状況をかへきにおぼえ、
分かっているわけでは、ないけど、この約40分
の話を聞いて、原爆とうかは、絶対に
してはいけない。人が、多くのが、死んで
しまふかと、分りました。とう時、その場
にいた人が話しているだけで、泣いて
しほほいたので、こわいと思いました。
「戦争はダメ」というのをこれか、も
つたえたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

今回の特別授業を受講して改めて戦争はともおそろしいことだと思い、また二度しのようなことをしていいないと実感しました。広島にはじめて原子爆弾がおとされ社の人々が亡くなったことを知りました。約4セもある原子爆弾がおとされ、また温度は3000℃にもなったとおっしゃってはいはじめて知りおとりました。また、広島市の人口(当時)は35万人で被爆者数は24万人、死者数は14万人と多くの人が亡くなり死亡率は40%とひじょうにたかい数値だとおとりました。また、さらに、候補になった都市は広島、小倉、長崎の他に、横浜、新潟、京都まで候補だといはじめて知りました。社なせいの地域が候補にされたかというはまだ空襲がないところを避けていたというところにも目を付けたそうだとおっしゃってはおとりました。もう二度と戦争があらないうように、たくさんの人に伝え、次の世代へにも伝えようと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2 / 15 (火)

原爆先生のお話を聞いて、今まであまりイメージが
わからなかった原爆について身近に感じることができ
ました。焼けただけたひふや、しゃんでせくなっ
てしまふなど、想像するとすごくぞっとするけれど、その広島
の人達もただ暮らしていただけで、もしかしたら自分の
身にもおこったかもしれないと思うと、本当におそろ
しいものなのだと身を持って感じました。

また、これだけ広い空間に被害をもたらした原
爆について、まさか太陽よりも1000℃も高い温度
を知って、とてもおどろきました。身近に太陽が
ふってくるおそろしさは大きいと思いました。

また、14万人もの人か亡くなるなんて戦争は二
度とおこしてはならないものだと思います。

そして、こんなにおそろしい原爆を落とすなんて
ひどいと思いました。社会の勉強で、日本もひ
どいことをしていたので、人が無さべつにせくな
ることがなければいいのにと思いました。

そして、そのためには、私たちが命の大切
さを知るべきだと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受講して。

戦争は残酷なんだなという事をあらためて知りまし

授業の途中で流れた爆発音を聞いた時、

私は、心臓がとび出てきそうなほどおどろきました。

ですが、よく考えてみると原爆を体験に入たらはこの音を

実際聞いているんだなと思っ、ました。私が、思っているより若

たくさん→ら、思、を、したんだなと私は、初めて知りまし、た。

他にも、義三が体験した原爆では爆心地での温度が

3000℃~4000℃に達し、それだけ強い熱線を出した人達が

尺がはかれるくらいのパチンコをおたきと聞いておどろきました。

そんな、つらくて残酷な戦争は二度と行わないでほしい。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この話を聞いて、戦争・原爆は人の命をうばって、その上良くない事しか起きないから、二度とくり返してはいけない物だととても感じた。聞いていて、こんなにつらいのに、実際にその時代にいた人たちは、それよりもつらかったり悲しかったりしたと思うと、もうこんな戦争や原爆のような争いは絶対にしてはいけないと思った。今この世界のどこかで争いが起きているから、そんな事が二度と起きないような世界になって行けると良いな、と思った。これから先の未来、世界が平和になる、と良いな、と感じた。そのためにも、一人一人が命の大切さや尊さを知れば、争いが減って、少しでも平和になるのかな、と思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の特別授業で、戦争はたくさん人の命をうばう

ものだと分かりました。戦争をすることで町がボロボロに

なってしまう、たり、家族を失ってしまうものだと分かりました。

原爆で5人に2人が原爆死者になり、死者が14万人、被爆者が24万人になっってしまうことが分かりました。

戦争で生活が苦しくなる、たり、家族だけでなく友達やたくさん人がせくなってしまうことが分かりました。

原爆でせくなってしまう、た人を川から出して皮がはがれてしまっ

たり、皮膚があたり、また空気がくるたといわれて、怖い思いを

しながらやらなきゃいけないことが、私達、たうせたいにできる
ので、すばいと思ひました。

空気が、はたが焼けて、大やけどをして、皮がはがれ落ちてしま

ってすばいと思ひましたのが、かわいそうだと思ひました。

と中で原爆の音がしたとときに、心臓が飛び出すくらいにこわ

したし、怖く思ひました。でも、この音を直接聞いた人たうは、

え、と怖く思ひましたと思ひました。

私は、戦争として、何もいいことは無いと思ひました。